

令和3年1月19日

新型コロナウイルス感染症の発生について（第2報）

令和3年1月18日の第一報において、当院の複数の入院患者さん及び医療従事者が新型コロナウイルスに感染していることをご報告しました。現時点での患者さん、職員の感染状況は下記のとおりです。

また、現時点での接触者の状況や感染状況を踏まえ、診療体制を次のとおり制限しております。

【1月19日現在】

1. 感染者数

- (1)患者 13名
- (2)職員 5名（全員看護師）

2. 診療体制

(1)入院診療

通常体制（感染が確認された1病棟への新規入院は、当面休止）

(2)外来診療

- ①一般外来：通常体制
- ②救急診療：一部制限（かかりつけ患者のみ受け入れ）

(3)手術/検査

通常体制

患者さんやご家族、近隣医療機関の皆さまには、ご迷惑・ご心配をおかけいたしますが、今後も保健所の指導の下、感染拡大防止対策を徹底し、診療機能を維持してまいります。

何卒ご理解・ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

今後、状況の変化があり次第、随時情報を公表してまいります。

横浜市立大学附属病院
病院長

今回の新型コロナウイルス感染症に係る患者さん・ご家族からのお問合せにつきましては、下記問合せ先までご連絡をお願いいたします。

問合せ先：045-350-6516

対応時間等：8時30分～17時00分（平日）